

6/2・3 出水期に備えて

大林・西谷川排水ひ管にて、役場職員に向けてのひ管操作講習会が開催され、正職員45人が参加しました。これは、防災意識の向上と職員の出勤時に落ち着いた行動ができるように行ったものです。

ひ管とは、木曽川からの流入を防ぐゲートで、通常国土交通省木曽川上流河川事務所から委託されたひ管操作管理人14人が、14カ所のひ管を維持管理し、警戒時には操作に従事していますが、滞在が長時間に及ぶ場合などでは、町職員が応援に駆け付けます。参加者は「実際にひ管を操作してみて、備えておくことは大切だと改めて感じ、ひ管操作管理人の方々には頭が下がる思いです。」と話していました。



6/7 日比野前監査委員に感謝状

町長から前監査委員の日比野 睿さん(深萱)に感謝状が贈呈されました。日比野さんは平成14年から20年間にわたり町監査委員として監査委員制度の発展に寄与され今年の5月に退任されました。



6/9 ソフトテニスで東海大会出場報告

中央公民館にて、日下部夢華さんが東海大会に出場することを教育長に報告しました。7月2日(土)から7月3日(日)に三重県で開催される「令和4年度(第25回)東海小学生ソフトテニス選手権大会」へ出場しました。



6/11 木曽川の景観を目と耳で楽しむ

町内木曽川河畔にて、NPO法人坂祝まちづくり推進機構(通称:スマイル)による毎月恒例の行幸公園クリーン作戦が行われた後、地元在住のギタリスト、トム兼松さんを招いたライブを開催しました。これは木曽川の魅力を見直し、まちづくりにつなげるために行ったものです。クリーン作戦では堤防から行幸巖まで河原の草刈りを行いました。ギター演奏はスマイル代表佐藤猛さんからコラボを申し出、トム兼松さんが快諾して実現したものです。



6/11 恒例の時期に開催

中央公民館にて、青少年育成町民の集いが開催されました。この式典は毎年6月に行われていますが、過去2年間はコロナ禍のため、時期を12月に変更し開催してきました。長年、町の青少年健全育成に携わり、貢献した方々と青少年の主張作文で坂祝中学校3年生の中から優秀賞に選ばれた2人及び中日本自動車短期大学生1人の表彰を行いました。表彰式後に行われた青少年の主張では、表彰された3人がステージ上で作文を発表しました。



6/30 願いを込めて

サンライフさかほぎにて、6月のアンブレラサロン(七夕まつり)が開催され、親子約10名が参加しました。参加した親子は、願いを書いた短冊をホワイトボードに飾ってある笹に貼りました。その後、よみきかせや七夕のかざりづくり、ミニゲームまで体験し、楽しんでいました。

